

科目	精神看護演習
時間数	1単位 30時間
授業時期	2年
講師名	③八塚愛未 ③福田光 ⑤河野誠 ③玉乃井雅浩 ⑤住友裕美 ⑤山田留実 補助(③守谷瑞穂)
実務経験	③看護師 ⑤作業療法士 ⑤精神保健福祉士 ⑤介護福祉士
ねらい	精神看護の基本技術と患者ケアの実際を学ぶ。
目標	1. 精神科における身体ケアの実際を学ぶ。 2. 治療法で必要とされる援助技術について学ぶ。 3. コミュニケーション技法を用いて、関係性をアセスメントすることの必要性を学ぶ。 4. 地域生活を支えるためのシステムと社会資源を学ぶ。
1	1. 精神科における身体ケアの必要性和回復状態に応じた身体ケアの実際 ・精神科における身体ケア ・精神科における身体を通した看護ケアの実際 ・精神科の治療に伴う身体ケア
2	2. オレム・アンダーウッドモデルを用いた看護過程の展開(事例演習) ・グループワーク
3	・発表
4	
5	3. 地域におけるケアと支援 ・「器」としての地域 ・地域生活を支えるシステムと社会資源 ・地域におけるケアの方法と実際
6	4. 精神科における社会復帰に向けての援助、地域生活支援の実際 ・精神保健医療福祉に関する施設見学・利用者との交流
7	・発表
8	
9	5. コミュニケーション演習 ・患者－看護師間の感情体験
10	・コミュニケーション技法を用いたロールプレイ
11	6. リハビリテーション療法の実際 ・社会生活技能訓練(SST)
12	・環境療法・社会療法
13	・当事者研究講演の聴講(たんぽぽミーティング)
14	
15	
評価方法	事例演習 30%、施設見学演習 30%、コミュニケーション演習 15%、当事者研究講演5%、最終レポート15%、その他5%を総合して評価する。60点以上を及第点とする。
教科書	系統看護学講座専門分野Ⅱ 精神看護の基礎 精神看護学①,医学書院 系統看護学講座専門分野Ⅱ 精神看護の展開 精神看護学②,医学書院 長谷川雅美編:自己理解・対象理解を深めるプロセスレコード,第3版,日総研